



グローバルCOEプログラム  
境界研究の拠点形成：スラブ・ユーラシアと世界

2012年度・前期  
道民カレッジ連携講座

# 土曜市民セミナー

共  
催



北海道大学スラブ研究センター



フィンランドセンター北海道事務所



北海道大学総合博物館

## スコルト・サーミが抱える 政治・教育の課題と挑戦

講師 | ヴェイコ・フョードルフ (スコルト・サーミ評議会代表)

1964年生まれ。ノルウェーとの国境に近いフィンランド北部セヴェティヤルヴィ村在住。トナカイ飼養・加工業を営みながら、スコルト・サーミ文化の保存・継承活動に取り組んでいる。

9.15 Sat / 13:30-15:00

北海道大学総合博物館 1階「知の交流」コーナー

入場無料 | 申込不要 | 定員60名 \*定員を超えますと立ち見となる場合がございます。

\*通訳付き



### 本セミナーに関するお問い合わせ先

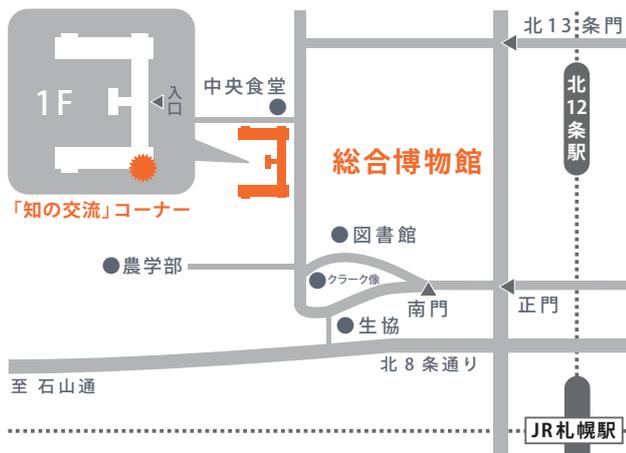


北海道大学スラブ研究センター「境界研究の拠点形成」事務局  
TEL: 011-706-2380/4809 E-mail: gcoe-jimu@slav.hokudai.ac.jp  
http://borderstudies.jp

### 北海道大学総合博物館



〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目  
TEL: 011-706-2658 http://www.museum.hokudai.ac.jp/



関  
連  
展  
示

GCOE 第7期展示「北極圏のコミュニケーションー境界を越えるサーミ」展  
フィンランドに暮らす先住民サーミの人々の歴史や伝統文化、現在の生活に関する展示  
●会期 5月25日(金)～12月27日(木)  
●会場 北海道大学総合博物館 2階 GCOE 展示ブース